法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-07-04

(主) 甲第五号

(発行年 / Year) 1910 (豆)甲第五端 明治上年

一凡多例

二二 參 所 居 括 種 法 弧 類 仓 中) 7) ョ 揚 數 ヨ ケ 字 示サハ シル法 テハ分 其 改 / 國正简 名 法 條 ヲ 紫 ノ 掲) 號 ケ簡數 サ條ヲ ルナ示 リス 而 2 ÷

第二法令ノ種類ノョラ示シテ共國名ヲ楊ケサルハ本那ノ

四八八八 简 OF 國 成 名 法 典 11 人 7 alt 揭 編 5 財 共 財 法 産 令 編 取 種 類 Ill 7 產 示 取 + 得 編 擔 民 债 法

五憲,八憲法, で置って置いる 商據 法 編 民 / 訴 略 1 + 民リ At 訴 怒 法 刑 刑 法 刑 訴 刑 事

六法八法 七一佛八佛蘭西 八警察 訟法 國耳太 (利英の) ノ略 仓"制,八 律一動へ動 「鶏」へ割 英 吉 加開 八露 獨 仓、指 閱 かいか 逃"普 加小 保 西 (II ハ 指 関 爾亞太普 合 令 告 省 布省 八 職 西 告仓 五 東 天 衛 二 班 天 衛 二 班 天 衛 二 布府 布 府 丁酉八八達 前来 葡 巴 / 縣 ハハ葡 戚 略 印北牙首澳 ナ縣 9 分 ノ合ハハ

八草ハ 略 草 紫"一 草ハ 識 草 楽二草、八二 讀 會 煮 鉴 略

物

ス章理 章二於テハ共 第二章 權於 利テ 1 5 目 私 的權 1 1 ナ主 ル格 ~ = + 開 物のス 周事 スラ ル規 事定 ヲ セ 规 9 定本

編 = 共 ナ難 第 モカテかの 當 條 ハ信用 2月1 多 别 修 必質密 ノ規ス定 ノ定コラ ョット捌 ヲ 删 極 ケ 存除メメ

トト文區同フレノ財 思 第 如 及 故等也五 法 律 要 二 七 规 一ハナ定區所且 物物 條出ヲ 电物0 法セ歸 亦 無。 ノ然物 ル無體。 體レ 點 盆 物。 裁 ト 性 ヲモ 質 ナット 當ノシ條ノ 失是人

ル所ヲシノニ質同以適同ステノモニ財附 ノニリ獨種常特編テ用編ル物の種果因産セ 旗シテ逸別事定第兹極第コト別レリハル ナテ定民ニ者物十二メナト福ト北法其ア キ 而 ム 法 關 ノ 不 八 共 テ 七 ヲ ス シ 關 律 性 ル ニモル草セ意特條名狭條得ルテ係上質力 非或モ桑サ思定ニ稲クニサハ兹法之ヲ為 スハノ第ルノ物ハ及且ハル有二文ヲ言メ 故籍ョ七カミノ代のと其消のの體之ノーへニ ニニ 代 百 如 ニ 別 替。定 意 む。言 物 ヲ 規 借 ハ シ 特當替七 ン依ト物の義義物のフッノ 掲定物 權 ヲ 定事物十然ル異不のヨハ不のヲョクョノ利特 物者ト九リヘナ代の掲記消の待ヲルリ如ト種 不ノス維トキル替のク明費のタ間の生り義ノ 特意ルニ雖セナ物のルヲ物のサフ共ス親務一 定思の於モノシノノ須ノルヲ當ルルト物 物ニ慣ケ羅ト殊別要タ別ナ以ヲ結コノト ノ反習ル馬セニョアスョリテ得果ト聚視 別ス上カ法ル同掲ルシ掲 包スニナ合ル ノル大如ノカ條クヲテク 括殊過キ體ハ 三三結抵り舊故ノル見明ル 財ニャニニ課 ヲ果疑數套二規トサカト産本ス非レレ 認 ヲ ヒ 量 ヲ 毫 定 離 ル ナ 離 ヲ 案 故 ステ リ メ生ナ尺墨モハモナルモ物ニニト場包 代スキ度守物一其リヲ其ト於物離合括

ノテノへ、定。ナ 言 別 種 特。同 刪 有 著 物 ラ リ ヲ 總特性キ、物のルフニノ定の編除體スニシテ得 括種質多、ナ語ノ説倒物の第ス物ル過ムハス 名ノ當少ル中語明目定の十ルノニキ此取其 稲 棚 那 類、語 ニ ナ ヲ ヲ 量の六 ヲ ミ 至 ス ノ 二 結 ヲ利者似ヲ含リ須指物の條至ヲラシ如四果 附 ヲ ノ ナ、用 蓄 ト タ 示 聚。二 當 指 シ テ ク 六 ト ス付意いるセ難スセ合のハトス本結ンハシ n 奥思物、ルシモシリ物の物 認コ 楽 局 ハ 實テ ハム等ラニメーテ然及ハメトハ財所二債 固ルニ 調如 雑個 明 リ ヒ 左 メ ニ 左 産 間 物 權 ヨニ依フカキノカト包のノリ定ニ編人權ノ リ湯リモスカ時ナ離括の如メ掲第權ノ所 妨キ特ノト如計リモ財のク ナス定ト信シー定特産の之 シ 故 物 セス 故 頭 量 定 ノ ヲ ニ 如 及 モ タナ トニノリ聚ニノ物物四視 依クヒノルル 雖便聚ト合寧馬ハノ種ル り法第ハヲモ モ官合難物ロノ特何ヲコ 右律二常知, 一十七七十明如定物列下 條物・ノ物コ認 名共ル是ハ除キ物タ記ヲ 文ト原權トム 稲全セレザナハニルシ得 ノ僧ノ唯滅ル定對コ且ト ハハ即ノ能ル 之==行シスの量シト共云 之單十目八二 タニ 権 的 サ 至 二一付為得、特。物テハ各比

具ニ ノ フo 九 ヲo 得o 同 ニ 又 合 法 ヲ 公 有 總 人 私 借非性ルの鋒 得のサの編 掲 無 二 倒許 有物 テニ 法 スス質コロニルロルの第ク主定ニサ物ト公屬 ル且ニトのの物の二へ物ム反サノ為有ス分 ヤ何闘ヲの更トト十キ國ヘスル如ル物ル界 否々ス得の二時のノ七モ庫キルハキヘト物ヲ ヤノルサの物效の區條ノニモモ我舉キ篇八誤 ハ 物 モルッラニの別ニト 届ノノ邦テ調ス其リ 各叉ノ物の區程のラハ信ストト從之レラ國ラ 編かニト別ルの掲譲のスル信ス来ヲナ至用ル 中權レ為ショッケ渡のルノス凡ノ不シ當ニモ ノ利テセテトの第スのヲ規ルテ慣融トト供ノ 能力本リ 差。ヲ。ニ コ。以 定 ヲ 此 習 通 信 ス ス ト 規果案然押の得の十トのテノ以等=物ス民ル調 ニシニリフロサの八ヲの兹如テノ特ト又法モハ 依テ所トルのルの條得の二キ本條リン第ノノサ リ右調難コの物のニルのハハ紫項叉テ二規タル 之二物のモトロトハ物の亦財ニハ近行十定ルヲ ヲ列ノ是ヲッヲ時ット之ニハ行世政ニニト得 知皋性レ得。區效。該。ヲ三之政ノ上條依否ス 五ルス質多ルの別ニの渡の省ニョニ進必ニルト蓋 コルニク物のレ罹のスのケ項删開步要列カラレ ト性関ハト第ルロコロリ物除スセノ肥為問公 ヲ質ス權差。ニコロトロ 權セルル處セメハノ 得ヲル利押の十トのヲの編リ法立分ル私ス法

ヲ不ノ、十何サニ更屬の同キ編メスナ難財替 見融為、六レルーニセの編ヲ中テルルモ産物 サ 通 メ、條 モ 物 各 公 サの第 以 不 取 コ 權 是 編 不 ル物法、二共ト共ノルのニテ可ラト利亦第代 ノタ律、至定ハ定法モの十原分サヲ義實十替 ョルニリ 義 無の義 人 ノの條 交 債 ル 得 務 際 九 物 ナコ於融の及主の及ニトハハ務所へカ無條ノ ラトテ、通のと物のと闘ノ物之ニナキ可用の別 スヲ感、物。質及倒スニヲヲ關リニ分ノ可のハ 民 記 分、ト 例 ヒ 目 ル 種 區 删 ス 第 非 若 規 分。一 法 歳 ヲ、不。ヲ 公。ヲ 物 ト 別 除 ル 二 ス ク 定 物。切 ヲセ禁、融。指共の示ヲシシス條編且ハニト之 以りい通の示物のも分所テル交中原不シ不のヲ テ右み、物のセヲリチ有所のヲ等地交可テ可の取 行数ルトリ間同テニ有の至ニ役ノ分凡分ラ 政修物、ノ同ラニ公の屬ニの當於及如ナッ物のサ 法ノ及區ニモニ有のス層のトテヒキル如トル ノ・規 ヒ 別 四 ノ 二 私 ル ス の信 各 抵 例 ヤ 何 ノ コ 範定前ヲニト三有のモルのシ其當示ハナ區ト 関の示視五シ叉ノノモのタ規ノ法到ル別ト ヲ 密 公 ケ 面 同 所 二 ノ ノ のり 定 章 ハ 底 物 ヲ セ 四 侵ニ有公、レニ有種中ト ヲ 並 本 一 又 揚 リ シ共別ハテ〇ニトニ所の掲二案ャハク 公必產秩、第三届シ就有。 り第 ノ 列 如 ~ 法要小序、二項セ射 + =0 へ三力舉何ト

数ト作ア 1 11 法定數 目故 タニ 得 H ス此 物ラ律ニヒノハ標ト

五二 思思 Ŧi. 五 露 路二五調 八 フ 75

至

六一、グラ 力 自 既 = 的成 ゥ澳 プニュハ 項獨 七 結 常 於 果 = テヲ權

-

1

红 9 以條 テ 文 物 玆ノタ = 規ル 通定權 ル 既 即 = 利 上依 7 故法 シ り 物 テテト 水二 之自同 カラー 规明视 定力ス 9 + N = 大 捌ラノ 之二ト此ルテ

(参照)財 他十 ノも 物條 N DI 土 總テ之ヲ 地、建物 動産 及 b 著 物 1 之ヲ不 動 産 1

ヲト要ヲ

te 得

六 至 乃 二 至 七 四二〇、ヴァー 開五 75 至 二十二四、佛 Ŧi. 乃乃一六六十其 75 至 至 七万ス定 八一至露 至 〇七三七九三 二五 西 0 75 ○、 澳 至 二九 乃 四 一、至 七、二 七乃日 至四至 三八三伊九 三万三四三 六 至 五 〇 乃

遊 七 75 至 八 五八 七 八 八

ス不ハキノヒ成ノタ産扇建クヲニ 本動言二不不法觀心ト物物不採也不。二五 楽産へ法動動典ナモ為ハ叉動ルス動。 ニタ或交産産ハキノス建ハ産モ或産の 於ルハヲ及ノ側能トノ物植ハノハ及 テへ其煩に定示へ間制り物土ア佛と ハキ列錐動義的スフヲ構ノ地り國動。 立物舉力產並別故へ採成如力或其產。 法ヲシラノニ聚ニキル分キリハ他ノ 必産ルムヲ種ヲ案法ノリ土シニク別 要ト數ル列類採二文アト地別反 キ 定 漏 ま セ 掲 財 之 シ 後 以 構 物 テ 定スレナリケ産ョテ者テ成ノ獨民ニ 義ルタラ然次編採ハハ間分構。逸法付 又 ノ ル ス リ ノ 第 用 聊 理 接 又 成 民 ニ テ 小恐力倒 b 數七七力論二建分分法於 A 倒ナ為示難條條サ其上此物ナ草ケ谷 示キメニモニニル體或第二ル案ル園 コ後過是於於ナ裁ハノ定モニ如其 ハト日キレテテリヲ其物著ノ於ク法 得當ヲセヲケ列制 カラニサ必共動 メ保至ル要各産サラ不ル認ル塞ヲ

產 針 9 9 1 10 511 R スラ n II) 7 標右 準 數 ヲ條 示ノ ス規 一定 11:0 4 2 n 7 コ 削

因物認力ラサ定ス定ト共叉之 ノシアナハニヲキへ物憶 産ノ必トルリ本改以物キニヲ ナ闘要雖ヲ尤邦メテアヲ定成 ル係ナモ以モノタ不ル以著ス 產見亦 トスク附ル 為故ヲ屬ヲ シニ不物以 其本動 ハテ 他條產常之 1 = ト = ヲ

低,足足电中據/用の物於也土不健ト除テ 成ニレル已整ア法方のハテリ地動物ヲシ之 法改りへ二害ル律二の總へ而又産ハ至專ヲ 典メトシ斯ヲトニ因のテ土シハト土當ヲ揭 ニタシ本力生+多ルの之地テ建セ地ト動ケ 於り特案ルスハク不のヲ建他物リニセ産サ テニニ不ル此其動の動物ニト共定リ不ル 用於動口限倒產。產及不運他著 方を産トニョノトロ動命土シ ニハヲナ在見規為其産ヲ地テ ルノムルスル射コ著スニハト モヲキ此テ原慣り動ヲテセ物 ノ明コ但或交習 ヲ定ト書ハニニ 認スヲア質但反 メール膣ル際反シ サヲスヲ上對且 ル以ル以甚り近 コテニテシ膀時

產。 100 九义

用o.

方。

上 由 他 同非法 シス典 + 唯中 酚 用 未 產法多 アニ管 ル因テ コル共 ト 不 倒 ヲ 動 ヲ 適 產 見 営 ラ サ 十 1 12 3 3 =

ス四ナー財 力去 乃 產 過 ルルス現スル為取 平 至 編 × 第 不 シ 以 ニ ッ 條 三 十 ル 衡 理 其 動トテ酸為 產 雖 之 渡 メ 規 土 條 如 名 ア ノ 共 ノモヲシニ定地 當特收儘是動 - 等 產 渡依定記 二去 n 樹 义之物篇 木 々 ルタノサ叉 不物態態ンハ建産ルガ 渡渡ト收物 7 遊譲スの欲穫其ルノ因 ヲ渡ニ通せ物 他 サ非常ハハノ ンス営固共工疑 11 性作 砚 欲 テ 者 り 質 物 存 ヲ 種 又必1 明 现及 竟意女二 と n コ之思ヲ不收又明其 渡要トヲニ必動去第交第

セル隆の二得此又 不 義 ルナ規の以場 產 據 惟 及 財 ヲル 定のテ 合 レ有物 ハ親ル體 モ 無 本アルロー共コノ體ルナ十 姿 y 動o般 コ テ 産のニ 係) n 之 不o 之 條 必 唯 全ト動。ヲ 交 要 質 動 産 - ナ 際 産 不 此對ノ定於ル - 不助 用ス語ステ場於動產無條 合 1. ヨナハ1 ア定二ノ種ヲル律の サ 即 规 ルス非權 二 口 桿 ルス利分テ利規の コラ外見 7 雖 トム動の殊ヲモ産ルリ用因の

第 從 八所八 其 有十 女 附屬 = 八 物 靨 ニハセス在主シル シルー 女 × 他物 スルタ 物ルー常 り物 物用 處ヲ 9 = 分以以供 ニテテス 隨從 之ル = 爲 フタ 附 × 反 物 屬其 七所 對ト ノス シ有 意 メ者 女 力 7 ル自 下已 +)

一五四 ラ Ą 佛 Ti. 四 六 澳 九 四、開 Ŧî. 五 十六五 H 七 家

ス法人 上往 / 雖中所 モニ有 用多二 方の扇 = 共 ス 因倒ル N 9 1 不 見 必 動 サ 要 強ルナ) 所ル 三定リト ヲ原ヲ 据 友 明 クニ 言

モシ主コヒヲ刷トトヒハ處體上解ル果仍 此多從ト從生物中其テ物分ヲノノモ質ホ 要ル爾ヲタスヲハ交云カセ成結生ノ又羅 件の物明ルルモ共面々他ラス合セトハ馬 ヲ外カ示物恐包所上トニルニニンシ添法 揭園同セトア含調ニア附へ非因コ學附ヲ ケノーリハリセ從於ル属キスリト者ョ襲 一故レメテヲセコ故物ヲ亦リ用 物ニムルの以ストニノ思往生シ ヲ木ル物疑テシヲ之ール々シ所 機能ノノヲ主テ示ヲ部レ其タ調 成の精中生從完ス從分の分ル從 ス獨神ニセ其全ハタョナ界増タ ル逸ナハス物ナ甚ル組リヲ加ル 部民ル或トヲルタ物成蓋明領物 分法カハ躍異效其トスシ示ノ ヲ 草 加 別 モ ニ 用 営 シ ル 果 セ 如 含案キ個草スヲヲテモ實サキ マーヲノ楽ル為得主ノ増ルモ サ草以物説ノススタニ加カノ ル七テニ明必ト尤ルシ額為ヲ セ八里非書要否を物テ等メモノ ノ九二サニナト原ト別ハ或包中 タニ疑ル依ルニ交共ニ物ハ含ニ ル微義附ルコ從ニニー質誤スハ

於要

條從テスヲ項分チニメョト物ノ理九 ニタハン以往か原此ルナ異ヲニ由乃ン三 此ルーテテ々從、交種物ラナ以シ本至テ七 要物二唯十本外第八十二ルテテ條七ネグ 件へ之之り邦心二不為又所必用へ九グラ ヲ必ヲヲ故ノ物項動サ共ナス方師一ロウ 明ス法職ニ慣フトニ産ス名リレニ成普入プ 示主官別木習處於习蓋糊木也因法一〇二 シタノス條二分、テ認シノ楽從のル典部八ン タル 認ルニ 達 引之メ 用下ニ 30不 財ニ 八 デ ル物定ノハヒ帯、ヲタ方ニハルの動産節○ン トニ 標 從 不 フ、從 ルニ 列 用 物。 産 編 六 九 一 以別委準タウトタノ因率方トト第〇白七 ハ 個 ヌ ヲ ル ノ ノ ル ミ ル セ ニ 斷 シ 十 一 草 八 ノル 示物 捐 規 物 ヲ 不 ル 因 定 テ 五 〇 五 ク クモコスヲ害定ト以動谷ルセ同條八九二 = 列 ヲァシテ 産 種 不 サ 編 國ナト止舉受ル更整ナノ 動ル館修 メスクカニ害ル物産一九正 コリ共ルル為主、アモヲヲ監修ヲ 適コ者メタハノ以認ハニ加 ニヲ、用トア財ルニハテメ最別へ ニヲル四物、非唯営サモ鬼タ テス至篇へ一ハス法然ル原セル ハ本 リサキニ處、乃律從ノ交ルモ

二五 獨〇十 _ J's

五 9

九日

草 至

八七

七五

ノメー有トルの即ヲテ不離ル地ル物シル トル物者共二常チ見右動电电叉トトタニ ョ / 所若二主サノ産從之ハキ共ル當 釋ト附何有シ從タル要ハタカ建ハ所以り スシ 闘 人 者 從 タルナ 件 本ル 為 物 倒 有 上 動 ル其セタノタール物リヲ紫物メノへ者の産 二結シル同ル物ノ蓋揚ニハ共利ハノ少ノ 至果メラー物ノ處シッ於用所用土同ナ所 み 間 ナ 1 處 分 法 ル テ 方 有 ニ 地 ー ク 有 コニルハル何分ハ律ノハニ權供叉ナト者 ト主事スペタヲ反ニ必見因ヲスハルモカ 實一キル包對物要ニル失ル建ヲ此其 ノ物ココ含ノノア之不フ為物要種土 ョノトトス 意 主り ヲ動ニメノスノ地 保トヲ用ヲヲト思從ト認産至之質ル從又 セ共以二示定ノヲヲスメニルニ借 スニテ供サム規表定レサ限コ動人トル建 スサル定セムハルラト 產叉明物物 レ分律ルルニアサル本ヲスナヲハカニ云 セ上篇ト営ルルノ條以又キ附占ナ付 チラ當メキリカ場必ノテ用 本レ然之の主故合要外若方得 條 ダ 之 二 或 ダ ナ ニ ア ニ シ ニ ヘ シ カ 規 主 ニルヲ他ハルリ於ル其果因シメ其定タ明 右モ從ノ所物然テハ所シルトタナアル言

主ナリヘ本リ是物ノノキ附ト方示ルー、ノ レノ目意語從云ニス為物、要 常性的義躯ノへ因ニメハ件 然質ヲヲナ関リル在附常のヲ ノ ヲ 以 包 キ 係 然 不 リ 屬 用、明 事失テ含能ヲリ動諸セニ、示 ニハ主セハ存ト産國ラ供、ス シスタシスセ離ノノレス、ル テトルム故シモ定法タル、コ 特ノ物ルニム永義典ル為ト 二規ョコ本ル鏡ヲニノメ、ヲ リト修ノト下电ミト必 分トハ意云ス永のラ云要 離せ簡思フニ猿の以へト 言トセリ電アト常ナテルシ ラ獨ニルキリル足所タ ス離 ルモレ選常コハ永語レ以ル -) 獨 タ民用のト恰遠アリハ所 必一ル法ナヲモ又リト一以 要草力草ル必永八既也時十 ヲ七篇案語要久不成サノリ 見八メニノトノ定法ル用 サ九從ハ中ス年人典ノニ ルニョーニル間時亦意供 ナ頭ル時右如其間用ヲス

從り上》條 ハル節 并 - 二 也過項 テキハ 北ス財 區已產 別 = 編 ノ本第 質 條 四 用二十 尹 於 一 示テ條 ス物第 1 主 項 至 從 二 営ノ字 ナ區句 n 别.) ヲ ヲ 修 信捌正 スクラ ルル 加

EE 485 物 付 Z 十權五和 利 付

ルリア ス條トリ 童 童 四二七八 一、掲 此 ハニッ 等 地 項ルノ役 二ヲ權又 六妥利八 七當二債 佛片關權 一スス調 六ルル保 九ヲ規ノ 二以定如 獨テハキ 一敢共八 谷 從 二之種 × 九ヲノル 七本權權 九章利利

第 八 定物 ノ東質用作 對物 價・ノ ト 用 シ方 テ = 受從 クヒ へ採 + 取 金ス 鎹ル 其 産 他出 ノ物 有ヲ 價 果 物質 **ヲ**ト 法ス

(参照)財 四八万里三至 (由)既 至五 七 一、九八三八八三八八 米 八、澳 力七 75 п <u>-</u> , , 三至六 五夕〇三 八岁 四一 西ブ 三二五六 五ン関一 五尹五九 ン 五 四 五一八一 七九伊九 白七 四五 草ッ四佛 五二四五 九一 ヴ四 = 獨 日 1 五 一二三八 草○四二

スニ質 唯果即 益り設 民 及 章ル殊 於卜共 テ = 常 傲 場 其 至 二

質ル 本 圆 - 於 共 木 ハ 民 特法 ノニヲ通

低皆ハー得ニル 数常ハ 説 ハ果ト由 置則 b ヲ定實信 コシ果自 採 ラ採期 一用 定 ル時蓋以付 資 料期 ノニ物共ハ 共 場 ス 共 如 ニ 稚 八石 以 調 旦 キノヲ直タ亦通ニ此者

五五實ヲ果一宜定法ト果 4 L 共 此 例 名 目稱 7 舉 採 スシ 煩此質質ノチ ヲ等 質ラス = =) 親借以ル セ人テ・純 占既然 ヲ本有成タ ヲリ定案者法ル ム 二 等 典 果 ル於ノハ質

三八有智 並スハ 機ル並 利者元) = 物 Ħ ス 1) 12 テ 之 t 採 取

七 四八 五テ 五 漢三三 ン関デ八 Ŧi. 二五 0 七 v H 草四五一一 割 七五岁〇九 ヲ 九一 伊四 28. 以 四佛 29 29 テ 八七 リ八五 10四之 九二 八四二四九ヲ 乃七八八五取 至四三一五得九百二岁0ス

理 由 民 別 果 法人質 特所未 有多 此上元 原為物 則ルョ 7 = 1 明ト分 論ル 發 俟 ハ 交 》 其 トス物 潤傷ノ 7 國 一 ~ 共部 レ他分 然諸二

雖得果起ヲ取身果ハヒ善既ナヲリー有為リ 得又實盜質意成ル定本權 モス質草設 ケスハヲ姦借ノ 法 二人占典以《 代收 人 得 因 ハ有ハテ 9 自 者 果 便 ョ ス Ħ レ 十 又 / 取 上二場 地小問得此 方之質於 財 果 × ± x - n OF. リケ用 善 益 意 ~ 及 二山此の者天事益 キヒノ共目 依ナ差之ハ然變者人 規 時 要 他 的 則期ア所ト 以下取りり別ヲ自ノ又及ト

法財 果異 質ナニニ之権ル得之 者キル果 ノ理権實 間由利ヲ ニナノ取 差シ效得 別故力ス 7 = = n 設本 ケ案テ效 サ = 用力 ル於益ヲ コテ者附 トハ共ス ト分他ル

1 1 シ改法 テメ 律 以 至 テリ 財律般ル定之テ 編為規非ル取其 則ス 所 得 性 ト 唯 二ス質 為之 v n L 产 也 收 _ × 格 叉,盆 ル段此ト者 1 / 點定/ 王場二 ム權 合放ル利 7 .7 1 付 小 至 繼 テ 既 営 績 ノ成トス 規法スル

モ為為ノケヲ理 アミス設由 リニ是ケ既第為規 或非レタ成四サ定國 既契八又甚り法章又及 ニ告の遺離 * 共法 於又寄憾 ル追行ステ産行ノニムョハ 認為ルノ クノノ所法第 此相如如ナ 律二 キ・キッ行部 方一何蓋為二 行り定人シニ於 ノニ私通テ ノ諸人モ法用合 ラニ 對上 效 必 對 也ノヘニ スサ行キ闘 ルル為規ス サ獨獨合ヲ規 ヲ ル 行 行 意 設 定

然因權缺認 ノリン無メ 事 兹 得 ト サ トニ変調ル り法使 律 = 得 行闘ス難 為ス本 ニル案共 通 通 - 通 用則於則 スラ 7) ~ 揭 ハ 設 定 コ 總 ニ ヲト 則 至 ルタ設入 ハルケー 當 = 私 大

意

リ示財セ節定ヘテ既共律理 ン中ニタ意成首上由 ニレル思法節ノ意 欲揭产如及典二效思第 斯ト三スケーク日財之カハニ信一及 1 ヲ 百 ル 共 般 是 共 産 ヲ ヲ 法 揭 生 律 契ノレ表編 り約法獨示第クセ行 二律リニニルス為 特行合關部ヲ故ノ思 スハ以二基表 ナニノル合テ本本元 ル通ミ規意當章ナ モ用ニ定ノ然中リ ノス闘ヲ成ノ意面 ハヘス掲立順思シ 之 キルケ 又序表テ ヲモ事タハト示表 第ノ項リ有スニ示 関ナ 編 採 非 雖 ~ 意 中テスや條 = 之 但 前 件 規思 編ヲ共ニト 定八 入本規述シ ハ法

定原合 ハ 則 意 全 9 = ク掲開 2 ケ シ ヲ且テ 設共意 ク明思 ル示表 1 1 示 必方小 要法明 ヲ ヲ 示 見 列 叉 ス學ハ 遊せ駅

ト 表 ス 示 故 交 必 要 2 h 7 ス合示 删 N = 1 除 之ヲ ヲ至當 明 7 以 Z ヲ思原 例 ヲ 則

ハ 但 知 相 1) + テラン 手 方 ヲ爲意 ス カ表意者 思 シタ 表示 り馬 表 其 意 ヲ 知 效 者 力 カ 其 ヲ ル 妨 眞 ケ 意 ラ + == n 其意思 n コル コ 表 ナト 示 > 7

(參照)澳

(理由)凡 ラ以ステ 7 義 力 意 意。 共 極 思 思。 3/ 效 主。ソハ 設 生 意。力 意 思 H 定 苟 = 2 丰。 關 明 立 廱 v 從 極 律 蟾 示 二上二據 示 包 1 / 走 9 主 ナ日

愈 至 者 = 11 定安 抵 ハ ヲ 全 得 成 カ 岩 相 意 特 原 與 七 別 當 則思

第 無 九 + 1 手 1 3) 表 示

(参照) 藍 務 六一項同二草 5 法 無 一六ヴョ Ŧi. 效 0、佛 之ヲ善 一三二一、澳 項五 西八第 六九、蘭 者 --一一九一一、伊 器 抗 ス 12 コ 四一 三ト 六、獨 7 得 一九、蒲 ス

ン定依トヲキ為ヤシ木ハ第者案器ニル其 無隱ョハ無之條人三及二據規コ黑 之效蔽ト往效二二權者也ハ編定ト意 ナ由於編 1 法單 第スヲ 決ハルリ法ルリテニ糊律 ニモル得藤 律ヤテハ於ス上第○十所 ニハ隠置テルク三〇修ナ 电 速 敢 蔽 = 2 7 荷反テス虚 可同 為必也スク ル低論 1 - Z ヲ キ 草 雖 九モス要シ目目兹 意 常之 外スモ 的 思 九國ル無ニヲ規ル表 八做 ス共 項一ノ條效レ有定 ~ 示 是意 同六立件タテスセキノ ナ定。 レ思 二瑞法 7 ル合 ルス他無 シ 派の 現 表 草債倒具へ法力養ノ效 * 者 本 繼。 - 示 九務中備キナ為シ行ナ 共ヲ案人。 語っ メ共なル 詳除 - ト 據 無 細り於云 編 效 項六 = 外 第ヲ 是一之否其小为又效习 至 皆 in n 五 對 レ項ョト有唯ルルナ規 リ之常ヲ 十 抗 解电规二效之へ行ル定 テヲ事本 修ス

者シ表多 ヲ 相 - 16 悪腐效ナム無 = 二日北市 シ、太適ナ テ 條 用 ク 善 n 1 + 原館電 即開常 十 = 事 者シ付者 中間 謀特八谷二 二 虛 國 於 ヲリ之偽ノテ 以但ヲノ法ハ テ第保意規普

m 叉 僞 ト以示少般行テ書リヲモロノー基機 女 二 故 以 亦 頭 意 UH: ŁII 更 モ不無異認ノニ関ニテロニ思ノ狭若像ハ 2 ス本ス頭テ表方 7 fft ヲル 案ルニ 之示法ニハ 民成 ナ規問ニ場テヲノヲ失滅 法法 定題於合之為如以又却 ス側際 敢 サ虚 示 1 预 7 1 傲 編 法 悠 汎 / 理 ルル部 ス調 与 反 五 ク意 コへ書 對 愈 思 思 トレヲトサテ酸條 思表 二十之以 表示スシニテ得 ~ ト 反 之 ~ 得 規 以 正 七级 ヲ荒セ本タ 原 證 ル何ヲシ內二則意ト書 事ヲ見テ質限 ト 思 項以サ共ノラス表を效ナ

4

疑 E X ヺ 以 テ今之力明文 7

九 此限 效 7 ト 意 ス ス思 但表 表示 意ハ 者法 = 律 重行 大爲)) 過要 失 素 アニリ錯 タ誤 ルア 丰 夕 ハル

(参照)財 問 出 九 九 乃 1 約一二万八〇 至 七九 法〇一 諸定一六九 ク國ク四一一一 79 至 狐 0 - 九 / 制行 乃草一瑞七一 ヲ為亦為至九二債 三商 二八西務八三 合樣成二万一法七〇 至二一六一 一六八關佛 〇 五 乃 二一至三一 同二二五 二六 一七九 二草九四 草 五一四 草 五一四 草 五一四 草 五一一四 草 五一一 九一、八〇 五〇戸伊一

四 债 題 ル錯 得常場課法律 ナ立 意 ハア又ハカ リハ既ニ ルヲ或取成關 ハ消法ス * 指 示双ス典ル せ佛コ及至 ヲリス伊トと難

* 1

ス、既リ示ノ合テ利力モシノシト於法丰置 シ要ニハ便ヲ亦テ如得認テ草ハキ × 素限此 ト 維 確 無 キ へ ム 事 案 合 其 N. == 主ヲ持證效主キヘ態ノ意主 所錯意義害スヲ又義モキヲ如ノ眼 ト 課 思 得ハヲノト知中 ルキル取採同 コヤニ消ルニハタ全 セト否图ヨニ草共ラク ス蓋ャ難申於九意ン錯 ナ立テ四思 テ少決ルッハト表ハノモ物 ル常セ示意 律、カサ情ノニリハ思類 ム行ラル如繁錯然無表ヲセ質 レ意ル 為サヲ何害課リ效示指サニ ニョニト獨ヲ定ル・付 ノ・ル 得 要、ヘス基生腎離 ト素、シ共キシリモ草サスナ錯 セニ、故取意裁タ若九サ凡シ誤 り錯、二引思判ルシ八 叉 レア、案安示二日法 ハナ隠稲を テ共行ルニ全ノ於實上取ラ者逸 ナ表為場於ト效テト斯消ン二民ト

揭 承、

第法

一典

和 財

2産

绪 編

課第

١ =

シ百

テ 九

合、條

意、笛

性、項

哲、二

) 於

錯 テ

課 所

ヲ 調

ケー器、

タラ、

ル阻・

ハ 却、

ススハ賣リト承ハ財種足要同關ニ同除條 ルル共買の開諾品産ノラ素條係所條 モコ結ノルハノ格編錯ス二第ナ間第 果取者サ瑕二第課ト關四十行三 定 二少月消水ル瓶存三月信係項ヲ為項 非ナルヲ唯ヲヲス百以シナヲ以ノニ ヤ求共得為ルナテタキ削テ要規 必ム品スス錯條取レヲ除本素定 スル質蓄モ製第消の以レ案ニセ リス健コニシノカーノナテタニ錆ル 訟 ト 付 此 ト 當 項 原 リ 敢 ル ハ 誤 錯) ヲキ規セ事及由蓋テ所之ア誤 立決弊得鑑定り者ヒトシ意以ヲルハ 出 法ショへ定二是,第為何思へ揚モ或 上テ生ショ從レ決ニシレ表共ケノハ 二社シ若隈へ頗意項タノ示錯スト行 スな 於會製シリハルヲニル國ノ課 テ經約夫》凡其助依例/效/ 7 ハ 濟 取 レ ル ソ 営 成 レ ア 法 力 性 ク性 物上引振ョーョシハル律ヲ質 或質 7 ョニ左 & n = 共 品必 質 要 タルト品ラテス行 要り 数ニョナシ買規キ質スモル為 素 本 7 二 宏 削 量適害レテ取定の又此ニノ

トル錯同ス意合約ムト同ヲアレ同課錯普 ハ 以 誤 條 是 ノ = ヲ 所 稱 項 規 レ ト 項 ア 誤 通 明上ア第レ原接為ナスニ定ハモニルアノ 文 ハ ル 二 特 因 テ ス リ へ 合 ス 即 行 目・場 ル 學 ヲ級場項ニノモ意其キ意ルチ為的、合場説 俟由合ノ之錯他思佛特ノコ行ノノナ合及 二木ヲ課ノノ國種原ト為目錯ルハヒ サ 錯 限 交 規 ハ 成 合 學 ノ 因、ヲ ノ 的 課 ヲ 即 立 立致者成ノ要要ハヲ以チ法 定即 セチ要叉ノ立錯セ素常以テ本例 除サ本件の通要課スニニテ特條ニ ト共説件ヲ 錯行亦二二依 タ 所 ノ 混 目 ニ ア 掲 課 篇 承、之 規 リ ル以行同的原リケ アノ賭、ヲ定タ スニ因トタ ル要 ヲ、規 悪モナ名フ然 ノナスル頗ト リヲルハコ行リ 4 行 故以錯 n 18 護 故 チ ノ 了 契 課ヲノ難 二二何八解約 亦之 1 要 90 / 外所レ常ニニ 特二七七素此 サ / 変 ルルト素 ナ調ノニ苦原 二錯りス二種 次コセニ ラ合場契シ因 之 課 然

三十

效同ルト多合財リ課レメ以係同ル以同ル ノ テ 意 上 ニ 條 カ テ 條 ナ トスコキ少意産 トハ相ノ編 訂 判 思 ハ 於 第 故 無 第 能全異成第 正然表同テ四ナ效三 ハッナサ三 ヲタ示項意項リ又項 ス雨ル叉百 要レノニ思ヲ 蓋者所ハ十 求 ハ 效 列 表 削 取削 レノア效一 消除 スナカ鬼示除 へり法間ルカ條 ルリニスラシ 1 2 ク從律ニコニハ 原多 = 而影 ル 無 タ 倒テノ區ト影法 如效ル 因ル へ 本 錯 別 ヲ 郷 律 キ ト 所 上所 の條誤ヲ示スノ 得 語 來 事以以 為以 法第ナウセル錯 ~ 據 スモ 律一ルッリ場誤 中 保 コ = 銷別) 亦)項モへ然合二 小 存 1 付課 = 價 共 效ニノキレニ関 型 1 + + 1 名 值 規 果依小理ト付ス 疑為 + 銷 種 辯 ナ定 = 9 事由电中ル タメハ 課 類 因意實ア仔事规 容ト明アラ要 * N. 9 思) 所 ノル 細質定 務示誤發考錯揚 部籍 ノヲト見フ膜ケ 所 等 メ 誤 ナ課ス篇ル本 現無温スルト其

如合トナテ共タフモ物思ヲ取法證一ノ又 キニヲルハ取ルヲ為ニ麦得引ヲヲ定トハ 規於得コ事、引ニ待メ付示スヲ有、路ノス價 定テヘト質タモタニテヲ本無シサ品ル格 ナハシアノ、ル拘サ意ハ無條效ナシ質ヲ等 共面ル如必のル思毫效ニトカム シヘ何、スラナ表モナ於為ラルル則當 憂 思 テ ク ニ、シ ス リ 示 錯 ラ テ ス 單 コ モ表其或依、モ其尤ノ課シハコニトトセ者 實示何小り、有品毛成ナム行ト鑑ヲヲサ自 際ハレ叉或效質當立フル為ヲ定得必ルラ ノ能ハナヲ事ニ唯モノ得ヲヘ要へ其 支ョ理 欺目ル 具者何其ノ要 由ヲ的ニ備ニ等品ト素如リ自セラ任 二理二非七於ノ質セニキ》 スルテ影等リ錯ハル其相若以 響 如故誤甚ヲ利手 ヲ定ヲ何ニアタ理益方常之 コテル斯得ノ及二行ル不由ヲヲ事 ト之カカサ品水付為場常ト保シ者鑑 ラ 為 質 サテーノ合 ショサ錯目ニ關テス特於ス サ消無合ト指ル課的限の低ル別テへ 信女ルス效ニキ示ハアタリサ成ノ スノ場コト於ハシ言ルル蔵ルノ方保ニモ

三十

手ア昆ーニ必ルト論ヲ於木ルニルノ同ル 方 ル ヲ 草 重 要 原 離 ヲ 被 テ 條 ナ 錯 法 錯 條 コ ヲ場得九大ト則モ俟ラモノリ課律課末ト 保合也九月七月瑞月》若本 二月为項ヲ 護ニシ蓋遇り結債スメシ交 關 件 行 二 得 シ於ムシ失唯果務外タ表ニ ス 質 為 列 サ 由テル損ア獨二法國ル意依 ル上ノ泉ル テハコ害リ逸過二ノト者リ 规 錯 效 t 以其ト賠レ民キ三法キノ意 定課カルノ テ意能償ト法サ福律ハ過思 トノニ場ト 取思ハナキ第ルニニ賠失表 引表サルハーヲ草ハ償ョ示 テ無響ハ フ示ルモ共讀以九特フリカ 安ヲヲノ意會テ四ニ責其銷 ス間サ特 全有以 ~ 思草此是此 9 錯 誤 ヲ效テ當表案ニレ事免誤ノ 圖ト錯事示ノ其全ヲカヲ為 ラシ農者ヲ規規ク明ル生メ ン以者ヲ有定定指言ヘシ無 トテニシ效ニヲ害セカ相效 ル共過ノリ課ヲ關アコ指合 信スシ法 ナ相失滿獨者不スリト害ニ ス故タ律

ア合二神言モニ之規ナ國ルアン條調文ニ、 ル其項ニヘノ非ヲ定クノモル或第法 場錯二非ルトス删ヲシ法ノヘハー律所在 合課規サリ認シ除存み典トン又項行間セ ニカ定ルトメテセスルニスト錯二為合サ 該行セコハタ里リル以於已難誤依ノ意ル 當篇ルト事ル意是ノ上ケニセニリ要 スノ如疑質ヲ事レ不ハル事多關意素原ト ル要クラノ以管法可法ョ管ク係思ニ因ヲ ヲ素岩へ錯テノー律ナ律リノハナ表錯ニ知 以二恕キ誤ナ錯ノルノモ錯意キ示誤存ラ テ関スニトリ課籍コ錯過課思理其アスス 散スへ非法而ト課ト課カニ表由效ルルレ テルカサ律シ其二ハニニテ示二力モ法デ 意モラルノテ規付同付其本ノ依ヲノ律更 思本サヲ錯本定キョキ效條效り生ナノ改 表條ル信誤條ヲ反リ原果ニカ之セリ錯ヲ 示但情ストニ異對論交ヲ定ニヲサ故誤ナ ヲ書狀ルヲ於ニ主ヲノ生ム影無ルニニシ 無ノアナ區テス義俟如スル響效コ此レタ 效重のルリ別單ヘヲメキル如ストト場テル ナ大のト但スニカ採ス汎場クへ為 ラノのキ 同ル 鉛のラリ 故 博 合 名 カス 為 ニ シ過のの條り課のサタニナヲクラコ、ルハ ム失の假館精トルル今ル少ノサトへ本所原

コ 九 PU 許 欺 又 11 强 迫 = 因 n 意 思 表 示 之 ヲ 取 消 ス

思 = 表 因示於對 意取ハル 相意 表ス手思 示习方表 ノトカ示 取ヲ其ニ 消得事付 實 # ヲ第 知三 リ者 タ カ ル許 キ ヲ = 行 限七 リタ 其ル

ヲル ヲ 一一得 一万ス思消 ヲ 善 意 第 對 抗

- E M 契〇〇一五一照 條本約五八五九 一班 法九乃瑞乃 至 八 一 一 至 債 至 第 評 四 ○ 九 務 一 张 乃 六 一 法 至二〇二六一至 十七一万四四二七三 七强七至一乃一澳一 一一二至三八七 ョニ九 〇六二六七商 六五七四0三 六一世伊八〇 獨 シーセー 一六テーー部 草七 * 0 八一 一万万万八七一 ○至ロー五一 三一五一闸一 同二一一万 二七八一三至 草 〇 五 乃 五 一 九白一至七一 八 草 九 一 一 一

正ス 四 旣 ル成 / 典 ナ 財 り 産 左 編 - 第 先 三 ッ百

其ル思然ルナス同ニキヲ左無ハテル財話 錯錯表レノシ又條過モ異右效詐其二產數 課 課 示 ト 意 ト 其 第 キ ノ ニ ス 又 斯 錯 凡 編 ニニノモヲ難第ニストセルハニ誤ツ第四 因因效低示电三項ト為スニ取出ノー三ス リリカ成と補頭の云ス即足消テミ方百ん 僧、ノ間フノチラシタヨニ十根 思思左典 名如チニ效能サ得ル以能二定 義、中 此 在 力 数 ル へ ト テ 数 修 ヲ 表表右. 編 示示ス等 ナハ原ルヲ其錯す否派ア第修 ヨノル 者 ル質則カ有モ課モト諾レー正 取效モノ 簡際フ如セノハノヲヲハ箔シ ヲ本適シスの其ト問阻必ノヌ 消ナノ見 加條用 シ合能スの期ス想ル スキニル コニ 非 所 テ意数之スン他定理 ト至スニ 以 規 揭 唯ヨニニ事又ノヲ由 ヲルレ 從 テ定ケ 損無出反ラハー設コ 得モテヒ 右下》 害效テシ錯其方ケリ ルノ之誰 ノ大ル 賠双タテ課瑕ニタ連 原 = モ 僧のル合り瓶錯ルへ 即相フ ノ取カ意為ヲ誤理シ トル質直 反ナ 外 スモ生チ 因シメ效合スリヲス ル現シニ せルナ 多 得 結 力 意 以二 多 意 サ 所 ラ ルへ果ヲハキシス

槭 暴 交 定 體 財 ノ 定 財 務 掲 定 方 本 ス ヲ、第 項 手行ヲセニ産規ヲ産法ケハカ條唯求、三及 足 = 以 リ 加 編 定 揚 編 及 ス 既 之 第 同 ム、項 ヒ ト强テ然へ第ノケ第ヒト成ヲニ項ルンノ第 13 相 ラ レ 日 ニ ミ タ ニ 編 雑 法 知 頂 但 コ、規 二 リセヲトテ百ヲリ百逸モ典リノ書ト、定項 タラ示モ 其十存本十 民 其 及 B 場 ノ ヲ、中 ノ ルレス此意三シ條三法甚ヒル合規得、取規 ニテコ場ニ 條之ハ條草 * 其トニ定ト消定 過意ト合非第二則乃案公模+於ハアヲハ + 思 ヨ ニ サ 一 修 チ 至 ノ 平 節 ハ テ 採 ル 得 固 ス表必於ル項正其第規ナト取第テハルョ 其示要テ合ハヲ中三定ルシ消三之普外リ 表ヲト其意抵加ニ百ヲコタヲ者ヲ通ニ之 示為せ合ヲ抗ヘ於十巻トル為カ本一尚ヲ レレス意為ス他テ七前ヲ佛ス能條般損、存 タタ茶ノサヘハ笠俗シ信伊コ歌第ノ害、ス ルルシ無シカ總三ハ兹ス等トヲ三原ア、ル 意者此效メラテ百强ニルノヲ行項則ルコ 三、暴合ルルルヲ三ニヲ以典ケメ揚適サリナ北決行ニコ場景削條関加ァニサルルⅡ 思の場ナメサク十暴クヲ法妨ヒニノトトト シ者於ト合力除第スへ瑞ハルモタニ其ス テノテハヲヲセ三ルヌ西之ノ相り過赔、又 表機其明規身り項規り債ヲ規手 + 償、其

前司手二用意尚得否ヲサリ質ノス純結上 示ト方改スニホタヤ見レタヲ錯シナ果ハ ノハニメヘノールョサハル显膿テルヲ原 理館費叉サミノモ定ル取ニニノ共錯得交 由ニム或モ適原ノムナ消モス效能課ルニ 二項ル人ノ用文ニヘーリョセへ果敷ノ能言 其ノ所ニナスヲ非キ目為ヨキニニミハへ + 規ナ對ルへ修スノ夫ス共間外出ヲスル P. 定キレヲキ正故ミレコ誰レナテ以ト如 ニヲ第テ以モシニ取法トサラタテスク 原以三意テノタ本消交ヲヨシスルハル補 女テ者思本ニル條ノニ得り假敢コ意ノ償 1 之 1 表條非點第名ハサ發分テト思意名 主 ヲ 詐 示 第 ス ハ 一 義 唯 ル シ 如 此 ヲ 表 ヲ 義 意明 散 ラー シ 右 項 ヲ 取 モ メ 何 點 要 示 解 ヲ ヲカノ為項テ取ノ揚消ノルナニスノス以 改二篇レノ總滑如クヲトカル付ル效ルテ ムセメタ如テノクル為ス為事キトカニス ルリ取ルクノ規之如スルメ項他スヲ苦ル 消場汎意定ヲキコハ補ニノル妨ムニ 习合博思》修ハト全催付錯モッナ非三 許ニナ表ル正其ヲク名キ課畢ルリサ サがル示獨セ體得其義錯ト竟二蓋レ サテ規ニリリ裁ル理ニ誤其一足シハ ル相定涌合 ヨャ由非ア性種ラ盟其

三十九

第

百

+

[2]

俗

规

定

E

700

迫

1)

7

理

財除如ノノ強メ共ト言ハノ固モヲレハモ + 一 順 借 ル 之 身 フ 敢 身 ヨ ノ 受 全 抵 顔 モ點ヲ務意ニ體トテ體リニケク抗ル 之二省法思對用 * 此 財 問 外 > 無 ス 煩 ヲ重キニ表ス産ハ點産ファト用へ雑 明ヲ唯七示ルト名ニノ所ラスノ 言量强一、急ノ要付為ニスル冗 追項同追問ノャメ非共ニ ルノニ放シノニ如疑トサ强 ノ意因ニッ危法キノアル追怖シモヲ 必ヲリ本之害律の生レナノシテノ以 要示畏條ヲヲノ之ストリ抵テ凡タテ ヲセ怖ハ取避規ヲヘモ叉抗其ソル大 認り心逐消少定包 + 特原ス意强 メ又ョースルョ含旗 三 文 二 迫 ト 共 サ原生此コ為異セナ當ニカ非ニヲ交 ル交を等トメニサシ事ハラサ週要ヲ ヲ切タノヲ畏スル且者當サルフも簡 ルモ得怖へ如夫ト事ル意者 テニコノサ心キシレ限者を思ハトも トヲルヲ理ト身、ラ又ノ表目 之以要能カテヲモ財、ル第否ヲニトニ ・ ヲ 下 ス ス ラ 翁 見 名 産、以 三 ト 為 臣 モ 强 削ノルルスシス要ト上者ハス害是迫 キ際ノ知目ノスリ為ノ非同キニ者意 シ效ヘタサハス條規シノ者 キルシ技ト第 定 テ 意 / 二モコム人雖二ヲ佛思意 ヲ喪除故決影) 渦 ル為を項設國表思 俟失外ニシ響ニキノニ其ニケ其示ニ テス非サ目出所規タ他ト非 右ルサル的テ調定ル諸シス ルカヲタ不シヲ固テシ レ事意於場 ノ・ナ 故 以 ル 可 タ 見 ノ 無 テ 普質リテ合トリニテモ抗ルス民效全 示モヲ定 他 固 シ ノ 力 場 依 法 ナ ク 38 包 ヨメトニ合テニル暴 含 リル離出の原於の行 スル他無ニモテ學文テ固者 ル暴諸效非義の者のモョノ 問ルモ行國又ス務ル間之未り意 ノハノ云ノ脅ノハシノ急ニ 場々=迫法取 テ 約 迫 多 删 嘗 ト非ハ典消 用思 合 唯東) 少 二日 サ 其 二 ノ 其 又 災 議 セ 此 俟 故 過示於ヒル條於原機ハ害論り場 テリョ交テ因會讓ナナ サ效モテトヲ契トト遊ルキ ニル表 ルナ質右ヨー約為為ヲモニ

第 M 规 定 1 则 -5-本 條 = 採 用 V. * +

2

LI E ハ四 + 全 2 不 必

ノルナ約必トナテ三 滴 權 六 二 要 ヲ 五 之 者 ケヲ項ル況ル 二. 條 ノルの非ノ営强 キョ自ニハ事相 双ヘノテ手 ト盆ヤア特所 ルニ 篇 明》 ト文ル

勘コハ過同削付ルノ営専同ヲヲヲ同要へ + ヲ 規 然 ヘ 編 要 設 要 編 規以定 り定テハ原 ノ之條用利條特ヲ言條ヲメ 如ヲニヲハ第別見ハノ削ル + 存記 掲 之 ー ナスサ ニ児要過トテル定 + 共 ヲ ス 得 己 於 相 條 賠合第云ノ 條償 二二 ~ 篇 ヨニ係項ルメ

ス能り條 七畏第 如心项 事 生 規 項項シ定 酌・判 せ否官

本推事テ 案 定 者 共 = = 相 於基 五 之 テキノヲ 小 契 關 削 之約係除 タッサ せ 採取他り 用消 / 英 スス事米 ルコ情法 1 1 = = 要得意テ ナル思ハ シ場り不の ト 合 自 當。

ス五 ル條) 風 俗 反 ル 行 7 目

Ŧį. 图"川门 > 九八 七 二九白テ六蘭 三一草 口 一五八 八 六 万 至 三三一三四二ス良 乃 至 至一七九〇七佛八 二 0 - - 四 -八七〇五一一一一 同八四一三一三 調ッハの二〇一一七〇取 草一二九 三八四 一〇七一路一一 0八一一九一法 二六三侧 乃 乃 項 二 六 一 一 至至一瑞二一五 一一二债項一商

為ル由四八 ハ 合 風 刑意俗 法叉二 共 ハ 闘

ナーー秩の成不サスルル判ニ網ノ慣成定他 定序の法十ルルノ法官於羅結習 分以コ外律 云認公ルニ 規法得 ルトニ秩定ル包 ア良の編 ノの第 定 (20) 放序 コ 風の三 タ領域と 任叉慣ュス規 ハ 若 モセハ習ナ 五可シ 制 限 文 雖 的 同法 言 認 ne == ヲ荀其定ハス 外 種 二 然 類 依 2 令 之 何 7 电 法 シ公のハ及ヲ列斷闘 り篇第テノの紙の得象スス裁例

- 雖 共 也 活若 1 2 妙ヲ ヲ恐 失レ は デ 終 背 = 細 質ノ ,

意 1 反 倒ス表然的 言 外ル示 示 n 事 テ 法 避 第 疑ノク信效 ヲ行ルシナ

第 九十六條シタスト 餘 規定ノ商法第 ヨリ其效 隔 法 旣 如 法 力 2 IH = ラー 関 產 設項 五ス點 スク 第 n , + 百 部 必條無二 思 示 ルー用條 ハヲ項 及 其 見 及 規 通スと定 知 第多四

债 一 八 取 五 七 八項商 項 0 九 一五二 二万九 六 至 七 二二九九 □ 項、同 商 五 八、佛 九 三 四十三

田法》知法取澳十一日右二ス 封 此 問 純 及 主 題 主 1/1 索 七項獨 民年西逸 二、水所 讀 夕 商 nold Fire I = 98 義 = 7 法 於 法 民 主 取 定 及 月二 法 義 草 b 間の決 主 亦 + 缘 施此 然非 篇 邈 Hi. 秵 民 日項採 義 .0 信 法 判白 思 學 ス判ル 草 決 受 草 85 採 滋 粲 翻 商 主 三採國 ノ 4 義 於 草 五 澳 頭 - 9 レ判中 瑞 決往定取ハ〇 B 六 索 n 债 倒 伊 4 ョ 八 務 如獨受 然 lles 索西 スリ 法 逸商 信 * 項 控 レ(英Adams v 而 佛 八白 八 主 法 7 四小 於 商 義 -11 十五 二項我 瑞 以之 L 西適 世 主 法 商法 立 五 民 民 法 債用ニハ義四百三律 務レ了民ヲ唯六六及 ヲ 출 其開シ法

閱

- 意

非表

通

則

2

デ

敢

テ

專

9

契

約

成

立

/ 一案 共 等 採 意 原 思 n -理 及 表 隔 主 外 總 5 示地亞 義 t W 主 カ 信。込 採 義 際 如 在 n 他 何 法 ٨ n 受。主 效 意 力 至 电文 雅 一力見 意 7 思 法 生 生何表 倒 問 遜 題 示 民 及 判 シハ場 規 獨 意合 逸 思二 ス 期 約 民 倒 學 說表於 īfij ヲ成 法 亦 リシ定立テ草谷 ノ示テ

理一五 Byrne Alexander: 9 Show & Dunlop. 190. Household Fire Insurance Co. v. Grant. 4 Ex. D. 216. 雕八 v.Van Tienhoven 草 Ŧi. 0 7 七 22 商 二本 四二 二七 L. J. C. P. 316. - 129 二八 四 二、八 五 舊 129 商 契 Ŧi. 75 約 同 至 0 法 商八 四四 七 Ŧ. 八 ALD. 紐 九 九 乃至三二一、四項、 草 681. Dunmore v. 七 六 八 加

製知ニカ然以質發ニ慣商法義利スニキハ 約カ達承ルナ業信依倒業ニヲ便ル利行受 り申ス諾ニキ家主ル及會據採ナコア為 履込ルヲ若ニカ義へと議ルルルトリノ シ非振ヲキ其所ハノ主既而追 ニノテシ申サク採コ意及蓋必義ニシ認 著許ハタ込ル舉リト見ヒシ要ヲ逃テ共 手二契ル人ナリタヲヲ本止ア採へ本他 ス達約ニニリテル答問會ムルリタ ルシ成物於夫務所へと委 立 ハテレ信以タタ員ト合意 リル中ヨニ思 コサス込業義り是二質得於表 レ殆業サテ示故適 ヲ ハ ヲ スラモ承為最採 本シニルハニニ用ニノ 案ト親ナ特關契多付總 共確り諾シモレ 二異炙リニス約 間知トノ相迅ル 於口を是之ルノハハ スセ通手速所 テ同ルニヲ原承契發招 ハルハ知方ヲ以 往マ承カニ貴ノ 八 音 諸 於 規 則 諾 約 信 集 々 テ 諾 申 於 フ モ 小 者 込 場安へ人旣ノハ ト 信 實 各 ノシ共ノニナ蓋 シ主際地ノ對最ニ 柳 テ 诵 許 之 リ シ テ義ノノ方主

問權

作便上 トニ 借益) 欲付 ノハ便ステ 解場盆ルハ 合二 モ 學 二 依 得 理 入因リテ上 等9此望各 問山據 在一題へル 様ヲカ所 テナ決ラア

ラセスリ数サト期ナヲガノ限取時ノニ意 故テ信ル調ヲル以ノ利ナ結期迷因思 二今主コフ定事テ意便クヲヲ蔵リ表 本兹義トコメ質之思ヲ共發定ヲ際示 1 月 月 害 效 意 ム 被 限 二共受闘ヲト證證了スカシルムナ效 然於學信躇得ス明 ノ質單一トリ故如キコル蓋ヲ込斯質遷ス 二定ノシニキ以下事シ過人カニ延 質セ採ナ本ハテ甚實馬ムール少スキ タノョル方主 り鉴号製 二 二 約 於立共難キ大ト意ヲサトハ テ法他ナハナヲ思適ルア ハ共ノリ内ル得又用ヘル信 先宜法ト心ハヘハスシヘ ツキ律スノナキ其ル殊キノ 此ヲ行斯作レヲ過トニヲ悪 主 得 為 カ 用 且 以 失 キ 契 以 意 四 ノルニ夫テニハ約 ヲル成不圖レ其因契成表 立明ス相取り約立意意 ラノ時確ル手引際ノノ者慢

1 = 1 雖至 ト 事度テ 上ナ系 ノシ 諾四

論信表者ヲ邦守、い項二側郵困或リレ約動 セラ示ノ得ニス、ムハニ十六便難ハテ商ノ共 ン取ハ發レ適ルル本五一電ナ日モ業履他 ト返既シハ用ハコ、條、年十信ラハ亦二行時 欲スニタナシ義いハナ六八モンン其付却機 スモ党ルリ難務、ヲ、條、月年共何發弊テテノ ル法成時トレヲ、許、款、二五差ト信ナ最若遷 セ郵然ト有、サ、ハ、十月立ナ主キモ干移 ナ上ル便り日セ、い部、二七前レ義二著 モ電トフサルル便、日日十ハニ非シ指因 ノ信難コル、法、物、刺告五使在サキ失り ノモトモ、制、ノ、萬八年者リル所ヲ利 發一 ヲノ、ノ、遞、國 號 十 ハ テ ナ オ 招 益 消テ信旦得ト、國、送、郵電二之ハリリクア ノ 其 者 發 へ ス、ニ、中、便 信 月 ヲ 其 ノ信キト於、差、條條十召發 手 主 カ 云 テ、出、約 例 六 還 信 ヲ義亦へハ、九四日スノ 離ヲ之へ必ヲ、一一告ル時 否還レ探ヲヲスシの項叉五コヲ ヤシタル取以シテ、但ハ九ト定 の其ル以返テモ、隨、本共號ヲム 後郵時上ス或之、意、條配郵得ル 段便意ハコハヨ、二、第達便ヘコ 二電思使ト本選、セ、三前條クト

コ外ノヲニリ若日際是消ル義ヲセル消日 トヲ誤採項トシハノレ效カヲ採サニニ ヲ設レル印セ派ン便受ヲ故採ルル迨付ン 得クルナ契り階類益信生ニラノコヒテ契 サルヲリ約財ノ信ハ主シ共ハ愈ト共ハ約 ルヲ證斯法三通主必義テ承承レヲ申必ノ カ必スク四〇知義スヲ其諾諾ル得込ス承 二八ョョレ探承ョノニサノ受諾 レトニ外項四リ採モル諾發通如ル取信ニ トセ足ヲ五項先ル論者ハス知カへ消主付 雖スル設二商キノ理ト無ル到スシ到義テ モ蓋トク項ニニ國ニ雖效ノ達ト若達ヲハ 亦少然ル是九到《拘モ二後ス然》ス探發 質右リノレ瑞達ニ泥多贈申ルリ然ルリ信 際ノト必即借ス於セクセ込マトラニ派主 二取難要チ務ルテサ取サノテ難ハ非諾義 四書ヲ本ル外七キ大ヲサへ消契若ロレ通探 整消モア側法トモルラル取ハモ郷サノヲ ルスニ會シ項其皆ル所ラ達未一日效ノモ ヲハ於以テ獨取派ヘナススタ般リナ未其

情の其信三ノノ或以レハ立受信も發込或 此・此原主二效取ハテト其セ信主ノセノハ

ム倒則義のア治及實モ取サ主義トサ取及

免人テテ受商消器 シリ然レ成二受キョ申

是效ター受スクス人シ電館レヲカ ハレカルニ信へノ常ニタ報ニテリレ ノ成系發 利時一順ノ カリ希指約 望失ハヲ 之危诺ィ ヲ除狀テ 許申ヲ俄會 許餘サ込器二計器ル

五主 ノル共意法 調必思表案 表示三 示ノ草 レラハ通 規 案 而 メョ七 コ 定 ニシニ發二 トヲ於テ其シ項

第 時其年九 ョ 效 效シハ條 其 治 意 生法產思ス律者表 上ナ示 代ト相 理 + 手 人八方 力其力 之意之 ヲ思ヲ 知表受 リ示ケ 女 ハ タ ルセル ト = 時 + 對 = ハシ未 其 テ 成

蓝

由照 效シ有之 = 付節項 テ 效 如於 十十於否意 九 成 レ共リハハ表能年 之效蓋其本示力者 クニカシ意節 ヲヲ又 之利ヲ右思 二篇有八 ノ 規 合 規 カ カナル表智ハ無定二定自

意分 ス 思 之 ト效 ハ 力

護ハ本ア知然信無場ナ 餘リリレス 信 以無 者 特 力 理 1 = 浙人 シ禁但ノ旣 治書 及 ノ 盆 共 规 1定保思 ヲ護表 設 擔 保及 保ヲ

力 ヲ ヲ生 示 生システ 代 爲 理 ¥ 人 カル共産 思 限 表 內 示 八於 直 デ 本 接 = 人 本) 人 爲 = × 對 シス テル 其 コ

前 = 項 之ヲ準 ノ規定 用 11 第 者 カ 代 理 人 = 對 v テ 爲 3 及 12 意 思 表

百示 爲 一條 2 夕 ス 12 意 代 思理 表人ス 示 カ ハ 本 自 人 1 爲) 爲 × = = 7 之 ル ヲ コ 爲卜 ショ 夕 示 ルサ モス 1 2 トデ

百 特 能 條 條別 力 + 者 12 + 代 贵 ル理 任 1 人 能 1 其 力 預 代 者 フ 理 及 n 人 11 3 本 1 人ョ 二 要 對 七 2 ス テ但 代 無 能 理 力人 者力

百 知 意 思 及 表 7 示 力 11 カ 之 意 ヲ 思 知 ラ 欠 + 缺 n 祚 過 欺 失 强 7 ŋ 又 双 ル或